

2025年12月12日

各 位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

キャリアエイペックス株式会社様の 『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、キャリアエイペックス株式会社様(北海道札幌市、代表取締役社長 藤原 貴宏様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	キャリアエイペックス株式会社
所在地	札幌市白石区米里4条2丁目1番5号
代表者	代表取締役社長 藤原 貴宏
業種	新車・中古車販売業、板金・塗装・整備業、自動車輸送・レンタカー業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以 上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

North Pacific Bank



CARRIER APEX

キャリアエイペックス 株式会社

サステナビリティ経営方針

私たちは「迅速な提案と信頼ある行動」に基づき、社会・環境・人材の持続可能性を追求し、地域と共に未来へ価値を引き継ぐ企業を目指してまいります。



迅速な提案と提供で、信頼に最短で応える

The apex at the shortest distance
～最短で最大の価値をもたらす企業へ～

- ◆ しなやかな心で変化に向き合う
- ◆ 自在に応じる
- ◆ 誰も手掛けていない道を切り拓く

事業に影響を与える環境変化

環境

- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 自然保護への規制強化
- 循環経済の加速
- パワートレイン変革

社会

- 人口減少・少子高齢化
- 価値観やライフスタイルの変化
- 世帯構造・社会構造の変化
- 働き方改革の進展

ガバナンス

- サプライチェーンの見直し
- 新型コロナによる産業構造の変化
- サイバー攻撃の増加
- 企業の社会的責任に対する重要性の高まり

重要課題(マテリアリティ)

1. 快適な職場環境の実現

- ① ワークライフバランスの推進
- ② 従業員エンゲージメントの向上

2. 健全なガバナンス体制の構築

- ① コンプライアンスの強化
- ② 運行管理体制の強化

3. 地域社会との共生

- ① 採用の裾野拡大
- ② 地域貢献活動の推進

4. 環境負荷の低減

- ① エコロジカルな自動車整備
- ② 環境に配慮した業務運営

5. サービス品質の更なる向上

- ① 従業員育成の強化

取組内容

従業員

従業員・顧客
取引先・金融機関

地域社会・従業員

地球環境
取引先・顧客

従業員・顧客

主なステークホルダー



CARRIER APEX

キャリアエイペックス 株式会社

サステナビリティ経営への取り組み

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

社会・地域

私たちちは、地域と共生し、柔軟な事業活動を通じて多様なニーズに応えるとともに、社員一人ひとりが安心して力を発揮できる働きやすい職場環境を整えてまいります。

【現状の取り組み状況】

- 定期健康診断受診率100%
- 人事評価制度・資格取得推奨制度の導入
- 高いスキルを持つ専門技術者の確保
- 障がい者雇用の促進
- 少年サッカーチームへの協賛



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。

重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

2025年12月 キャリアエイペックス株式会社

環境

私たちちは、環境に優しい技術や仕組みを積極的に導入し、健全な地球環境を守り続けることを目指してまいります。

【現状の取り組み状況】

- リサイクルパーツ・リビルト品の使用
- フロン回収機の導入
- 環境配慮型塗料の使用
- 鉄スクラップ・リトレッドタイヤの売却



重要課題	取組内容	KPI	目標	
			数値	達成時期
環境負荷の低減	エコロジカルな自動車整備	入庫車両におけるリサイクルパーツ使用率	70%以上	2028年度
	環境に配慮した業務運営	板金工場内LED化率	100%	2028年度

ガバナンス

私たちちは、コンプライアンスの徹底と透明性の高いガバナンスを通じて経営の健全性を確保するとともに、社会的責任を果たしながら、お客様からの信頼獲得と企業価値の向上を目指してまいります。

【現状の取り組み状況】

- 自動車特定整備事業認証の取得
- 安全運転教育の実施



重要課題	取組内容	KPI	目標	
			数値	達成時期
健全なガバナンス体制の構築	コンプライアンスの強化	コンプライアンス研修実施数	1回	2027年度
	運行管理体制の強化	運行管理者取得者数	2024年度対比+1名	2025年度